**内閣総理大臣　殿**

**唯一の戦争被爆国**

**日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名**

　いま世界では、核兵器禁止条約の発効から核兵器廃絶へとすすもう、という声が広がっています。多くの国ぐにが被爆者の声に耳を傾け、「核兵器による安全」ではなく、「核兵器のない世界による安全」を選択し、核兵器禁止条約を支持し、参加しつつあります。

　唯一の戦争被爆国である日本政府は、核兵器廃絶の先頭に立たなければなりません。

　国内の世論調査でも、日本が核兵器禁止条約に参加すべきとの声は7割を超えています。日本政府がこの被爆者と国民の声に誠実に応えることを訴えます。

　　　**私は、日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求めます。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **名　　前** | **住　　　　　　　　　所** | **募　金** |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

この署名は、2020年10月29日、被爆者をはじめ各界・各層の代表126氏のよびかけによりスタートしました。日本政府に提出します。ご記入いただいた個人情報は、この要請目的以外には使用しません。

**【取扱団体】**

**連絡先：署名事務局**（原水爆禁止日本協議会）　　〒113－8464　東京都文京区湯島2－4－4

電話：03－5842－6031

この署名は、2011年2月15日、被爆地広島、長崎から広島、長崎両市長をはじめ、内外の広範な賛同者とともに発足しました。みなさんの署名は、毎年の国連総会に提出いたします。